

# 展覧会&カタログ評院生委員会 創立10周年 記念祭

駒場のオアシス 駒場博物館資料室への誘い  
— 美博と院生コラボの10年

日時：2013年 10月5日 (土) 15:00~17:30

場所：18号館 4F コラボレーションルーム1

【ラウンドテーブル1】 15:00~15:30

「資料室のこの10年 — 課題と展望」

トーク 坪井 久美子 (駒場博物館 資料室担当)

【ラウンドテーブル2】 16:00~17:30

「展覧会とカタログをめぐるこの10年

— 研究・教育・展覧の現場から」

司会 寺田 寅彦 (准教授)

トーク 三浦 篤 (教授) 今橋 映子 (教授)

陳岡 めぐみ (国立西洋美術館主任研究員)

永井 久美子 (第1回 副委員長)

堀江 秀史 (博士課程 第8回委員長)

ラウンドテーブル参加自由 無料

【打ち上げパーティー】

18号館 4F オープンスペース 18:00~ 参加自由 費用3,000円

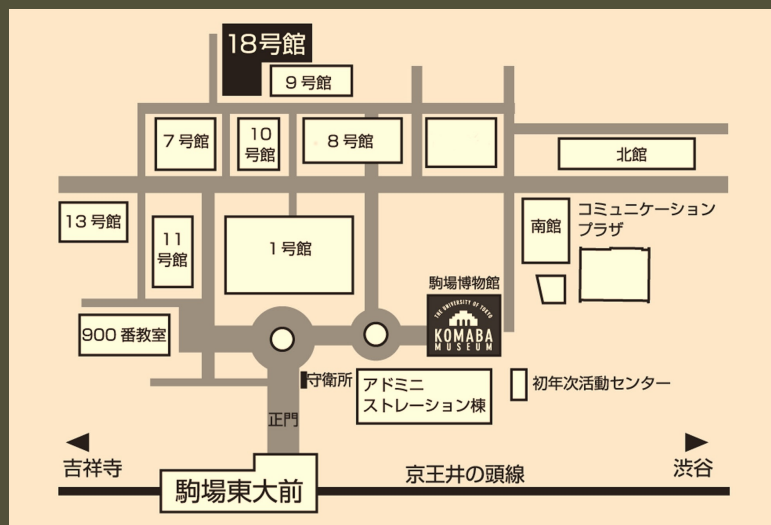
## 駒場博物館との連携

## 東大比較文学会と 院生委員会

## 展覧会&カタログ評 院生委員会とは？

駒場博物館資料室に10年にわたって蓄積されてきた、展覧会カタログなどの貴重な資料。この国内有数のコレクションを支えてきたのが、総合文化研究科・比較文学比較文化研究室の院生が運営する委員会です。大きな仕事の一つとして、全国各地、約200のミュージアムで開催される展覧会の情報を集め、博物館スタッフが資料を収集するためのサポートをしています。

東大比較文学会発行の『比較文学研究』は、まもなく創刊100号を迎える、歴史ある学術誌です。毎号2本ほど、「展覧会・カタログ評」が掲載されており、ここで評される展覧会・カタログと、評者を推薦する役割を、院生委員会が担っています。若手研究者の執筆機会を拡大するとともに、分野横断的な観点で精選された展覧会の記録を発信する点で、独自の位置を確立しているのです。



会場地図

東京大学大学院総合文化研究科・教養学部 駒場博物館 〒153-8902 東京都目黒区駒場3-8-1  
TEL : 03-5454-6139 FAX : 03-5454-4929 URL : <http://museum.c.u-tokyo.ac.jp>  
E-mail : [komabamuseum@adm.c.u-tokyo.ac.jp](mailto:komabamuseum@adm.c.u-tokyo.ac.jp)